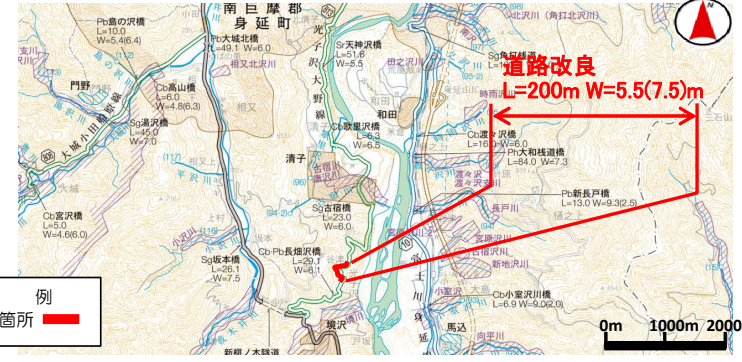


1. 事業説明シート

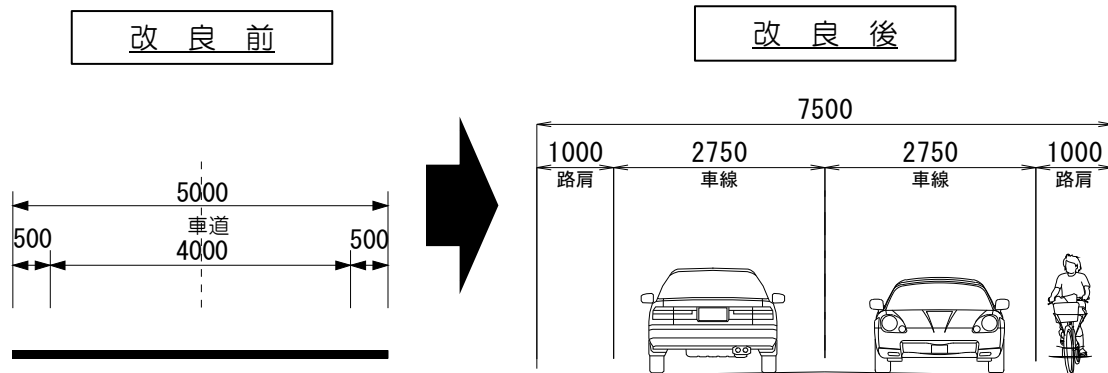
<p>事業名</p>	<p>道路事業[緊急道路整備改築事業(国補)]</p>	<p>事業箇所</p>	<p>南巨摩郡身延町光子沢</p>	<p>地区名</p>	<p>(一) 光子沢大野線(光子沢工区)</p>	<p>事業主体</p>	<p>山梨県</p>																																						
<p>(1) 事業の概要</p> <p>①課題・背景 一般県道光子沢大野線は、身延町横根中から身延町大野に至る約7.3kmの路線であり、3つの集落を結ぶ地域の生活道路であるとともに、国道52号の代替機能を有する重要な路線である。 当該区間は、幅員狭小のため、車両のすれ違いが困難な交通の隘路となっており、早急な道路整備が必要である。</p> <p>②整備目標・効果</p> <p>□主要目標 ○市町村中心地・大規模拠点施設へのアクセス向上 ・道路改良率：53.0% (R6現況表) < 65.0%未滿 ※ ・混雑時走行速度：20.0km/h (実測) < 30.0km/h以下 ※ ※評価基準値</p> <p>□副次目標 ○災害に強い道路の確保 ・危険度(落石等)：「要対策」箇所 有 ・損傷度等(落石等)：通行止め実績(過去3年)2回 > 2回以上 ※ ・緊急輸送道路の指定：指定なし ・自動車交通量：2,234台/12h (R3センサス) < 3,340台/12h (平日) 以上 ※</p> <p>□副次効果 ○アクセス機能の維持 (集落と集落を結ぶアクセス道であり、1箇所の通行止めで迂回に2倍以上の時間が必要となる道路)</p>				<p>(3) 事業の妥当性評価</p> <p>①公共関与の妥当性(行政が行うべき事業か) <input type="radio"/> 妥当 <input type="radio"/> 妥当でない</p> <p>地域の重要な生活道路であるとともに、国道52号の代替機能を有しており、社会的受益は大きく極めて公共性が高い。</p> <p>②事業執行主体の妥当性(県が行うべきか) <input type="radio"/> 妥当 <input type="radio"/> 妥当でない</p> <p>県道の改築であり、道路法第15条により、県が行うべき事業である。</p> <p>③経済妥当性 <input type="radio"/> 妥当 <input type="radio"/> 妥当でない</p> <table border="1" data-bbox="1108 454 1960 670"> <tr> <td>総事業費</td> <td>750 百万円</td> <td>工期</td> <td>R7~R14</td> <td>基準年</td> <td>R6</td> </tr> <tr> <td rowspan="5">経済効率性</td> <td>費用</td> <td>561 百万円</td> <td>便益</td> <td colspan="2">737 百万円</td> </tr> <tr> <td>建設費</td> <td>549 百万円</td> <td>走行時間短縮</td> <td colspan="2">553 百万円</td> </tr> <tr> <td>維持管理費</td> <td>12 百万円</td> <td>走行経費減少</td> <td colspan="2">40 百万円</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>交通事故減少</td> <td colspan="2">3 百万円</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>その他※</td> <td colspan="2">141 百万円</td> </tr> <tr> <td colspan="2">B/C</td> <td colspan="4">1.3</td> </tr> </table> <p>※その他は、救急救命率向上便益、観光客増加便益 費用便益比(B/C)は、国の採択基準1.0を超えている。</p> <p>④事業実施・規模の妥当性 <input type="radio"/> 妥当 <input type="radio"/> 妥当でない</p> <p>幅員狭小区間における道路整備に必要な最低限の範囲としており、規模は妥当である。</p> <p>⑤整備手法の有効性 <input type="radio"/> 妥当 <input type="radio"/> 妥当でない</p> <p>県道の狭小区間を迂回するバイパス整備とし、他事業の建設発生土を盛土に活用した経済性に優れた計画である。</p> <p>⑥環境負荷等への配慮 <input type="radio"/> 妥当 <input type="radio"/> 妥当でない</p> <p>設計にあたっては、自然環境の確保に十分配慮する。</p> <p>⑦事業計画の熟度 <input type="radio"/> 妥当 <input type="radio"/> 妥当でない</p> <p>狭隘部の解消に対する地域住民の期待は大きく、道路改良に対する要望が強い。</p>				総事業費	750 百万円	工期	R7~R14	基準年	R6	経済効率性	費用	561 百万円	便益	737 百万円		建設費	549 百万円	走行時間短縮	553 百万円		維持管理費	12 百万円	走行経費減少	40 百万円				交通事故減少	3 百万円				その他※	141 百万円		B/C		1.3			
総事業費	750 百万円	工期	R7~R14	基準年	R6																																								
経済効率性	費用	561 百万円	便益	737 百万円																																									
	建設費	549 百万円	走行時間短縮	553 百万円																																									
	維持管理費	12 百万円	走行経費減少	40 百万円																																									
			交通事故減少	3 百万円																																									
			その他※	141 百万円																																									
B/C		1.3																																											
<p>(2) 整備内容</p> <p>①整備内容 道路改良 L=200m W=5.5 (7.5) m</p> <p>②着手年度 令和7年度 ③完成見込年度 令和14年度</p> <p>④総事業費 約750百万円(国費416百万円(5.55/10)県費334百万円(4.45/10))</p> <p>⑤年度別の整備内容 (事業費)</p> <p>令和7年度 測量・設計 40 百万円 令和8年度 用地測量 20 百万円 令和9~10年度 用地補償 60 百万円 令和11~14年度 道路改良工事・道路台帳整備 630 百万円</p> <p>※記載内容は見込みであり、確定したものではない。</p>				<p style="text-align: center;">総合評価 [貢献度ランク: a]</p>																																									
<p>⑥既整備内容・期間・事業費 なし</p>				<p>(4) 事業位置図等</p>  <p>凡 例 今回事業評価箇所 ■</p>																																									

2. 添付資料シート

【平面図】



【標準横断面図】



【写真①】



終点側から起点側を望む

【写真②】



幅員が狭くすれ違いが危険な状況